平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年11月2日

上場会社名　株式会社昭和システムエンジニアリング　　上場取引所　大
コード番号　4752　URL　http://www.showa-sys-eng.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 尾崎　裕一
問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理部長　(氏名) 財津　徳好　TEL 03-3639-9051

四半期報告書提出予定日　平成24年11月12日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	2,044	9.1	42	△9.1	48	△16.1	17	△35.8
24年3月期第2四半期	1,874	0.1	47	69.4	57	26.5	27	△1.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	3.72	―
24年3月期第2四半期	5.80	―

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	4,126	2,165	52.5
24年3月期	4,202	2,202	52.4

(参考) 自己資本　25年3月期第2四半期　2,165百万円　24年3月期　2,202百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	0.00	―	10.00	10.00
25年3月期	―	0.00			
25年3月期(予想)			―	10.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,250	2.9	170	7.6	180	3.6	87	114.4	18.10

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期2Q	4,810,000 株	24年3月期	4,810,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	3,791 株	24年3月期	3,791 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期2Q	4,806,209 株	24年3月期2Q	4,806,209 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．四半期財務諸表 …… 4
（１）四半期貸借対照表 …… 4
（２）四半期損益計算書 …… 5
第２四半期累計期間 …… 5
（３）四半期キャッシュ・フロー計算書 …… 6
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 7
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 7
（６）セグメント情報等 …… 7

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する定性的情報

当第２四半期累計期間におけるわが国経済は、欧州の財政危機を背景にした海外景気の減速に加え、円高基調の定着、デフレ傾向などにより、先行き不透明な状況で推移いたしました。

情報サービス産業においても、ユーザー企業の情報化投資に対する慎重な姿勢に加え、同業者間の受注競争が一層激化し、厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中、当社は新規顧客の獲得を含めた受注拡大を目指すとともに、品質管理を徹底して顧客へのサービス価値の維持・向上に努めてまいりました。

コストの面では、開発要員の不稼働による損失防止やプロジェクトの採算悪化防止に努めるとともに、販売費及び一般管理費も含めた全社的なコスト削減に注力してまいりました。

その結果、当第２四半期累計期間の業績は概ね計画通りに推移し、売上高2,044百万円（前年同期比9.1%増）、営業利益42百万円（前年同期比9.1%減）、経常利益48百万円（前年同期比16.1%減）、四半期純利益17百万円（前年同期比35.8%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、第１四半期会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

① ソフトウェア開発事業

ソフトウェア開発事業は、受注獲得の面では堅調に推移したものの受注価格の面で厳しい環境となり、売上高2,003百万円（前年同期比9.8%増）、売上総利益221百万円（前年同期比1.6%減）となりました。

② 入力データ作成事業

入力データ作成事業は、受注価格の低迷が続いており、売上高40百万円（前年同期比19.0%減）、売上総損失4百万円（前年同期は売上総利益1百万円）となりました。

（２）財政状態に関する定性的情報

① キャッシュ・フローの状況

当第２四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べ140百万円減少し、当第２四半期会計期間末には1,293百万円となりました。

当第２四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、使用した資金は90百万円（前年同四半期は202百万円の獲得）となりました。

収入の主な要因は税引前四半期純利益48百万円であり、支出の主な要因は売上債権の増加82百万円、法人税等の支払52百万円であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、使用した資金は2百万円（前年同四半期は2百万円の使用）となりました。

主な要因は有形固定資産の取得による支出2百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、使用した資金は47百万円（前年同四半期は48百万円の使用）となりました。これは配当金の支払47百万円によるものであります。

② 資産、負債及び純資産の状況

（流動資産）

当第２四半期会計期間末における流動資産は3,176百万円（前事業年度末比67百万円減少）となりました。主な要因は現金及び預金が減少したことによります。

（固定資産）

当第２四半期会計期間末における固定資産は949百万円（同8百万円減少）となりました。主な要因は無形固定資産及び投資有価証券が減少したことによります。

よって、当第２四半期会計期間末における資産合計は4,126百万円（同76百万円減少）となりました。

（流動負債）

当第２四半期会計期間末における流動負債は483百万円（同64百万円減少）となりました。主な要因は未払法人税等、未払消費税等及び賞与引当金が減少したことによります。

（固定負債）

当第２四半期会計期間末における固定負債は1,477百万円（同26百万円増加）となりました。これは退職給付引当金が増加したことによります。

（純資産）

当第２四半期会計期間末における純資産合計は2,165百万円（同37百万円減少）となりました。主な要因は配当金の支払48百万円による利益剰余金の減少であります。

（３）業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の業績予想につきましては、概ね計画通りに推移しており、平成24年5月11日に発表いたしました業績予想数値に変更はありません。

２．四半期財務諸表

（１）四半期貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,684,013	2,543,478
売掛金	435,004	517,857
仕掛品	5,452	16,261
その他	119,655	98,952
流動資産合計	3,244,125	3,176,550
固定資産		
有形固定資産	141,530	140,649
無形固定資産	49,656	40,645
投資その他の資産		
繰延税金資産	503,053	516,238
その他	335,914	324,087
貸倒引当金	△71,680	△71,680
投資その他の資産合計	767,287	768,645
固定資産合計	958,474	949,940
資産合計	4,202,600	4,126,491
負債の部		
流動負債		
買掛金	109,297	118,550
未払法人税等	57,572	25,049
賞与引当金	210,986	192,911
その他	170,177	146,529
流動負債合計	548,034	483,041
固定負債		
役員退職慰労未払金	62,689	62,689
退職給付引当金	1,389,102	1,415,192
固定負債合計	1,451,792	1,477,882
負債合計	1,999,826	1,960,923
純資産の部		
株主資本		
資本金	630,500	630,500
資本剰余金	553,700	553,700
利益剰余金	1,200,536	1,170,369
自己株式	△1,352	△1,352
株主資本合計	2,383,383	2,353,216
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△1,230	△8,270
土地再評価差額金	△179,378	△179,378
評価・換算差額等合計	△180,609	△187,649
純資産合計	2,202,774	2,165,567
負債純資産合計	4,202,600	4,126,491

（２）四半期損益計算書
（第２四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
売上高	1,874,481	2,044,280
売上原価	1,647,606	1,827,176
売上総利益	226,874	217,103
販売費及び一般管理費	179,632	174,163
営業利益	47,241	42,939
営業外収益		
受取利息	1,550	1,378
受取配当金	1,496	1,054
助成金収入	4,532	－
雑収入	2,398	2,682
営業外収益合計	9,977	5,115
営業外費用		
固定資産除却損	－	51
営業外費用合計	－	51
経常利益	57,219	48,004
特別損失		
ゴルフ会員権評価損	2,600	－
特別損失合計	2,600	－
税引前四半期純利益	54,619	48,004
法人税、住民税及び事業税	33,741	20,239
法人税等調整額	△6,983	9,870
法人税等合計	26,757	30,109
四半期純利益	27,861	17,894

（３）四半期キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	54,619	48,004
減価償却費	13,047	12,516
賞与引当金の増減額（△は減少）	△6,980	△18,075
退職給付引当金の増減額（△は減少）	34,757	26,090
受取利息及び受取配当金	△3,046	△2,432
投資事業組合運用損益（△は益）	△101	－
有形固定資産除却損	－	51
ゴルフ会員権評価損	2,600	－
売上債権の増減額（△は増加）	168,717	△82,853
たな卸資産の増減額（△は増加）	△18,285	△10,809
その他の流動資産の増減額（△は増加）	△1,463	648
仕入債務の増減額（△は減少）	23,000	9,252
未払消費税等の増減額（△は減少）	2,956	△14,558
未払金の増減額（△は減少）	△10,350	△9,091
その他の流動負債の増減額（△は減少）	7,834	△137
その他	237	237
小計	267,543	△41,156
利息及び配当金の受取額	4,068	3,391
法人税等の支払額	△69,130	△52,527
営業活動によるキャッシュ・フロー	202,481	△90,292
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△950,000	△950,000
定期預金の払戻による収入	950,000	950,000
有形及び無形固定資産の取得による支出	－	△2,875
投資有価証券の取得による支出	△665	△723
貸付けによる支出	△3,882	－
貸付金の回収による収入	1,745	1,752
その他	603	△449
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,198	△2,295
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△48,027	△47,946
財務活動によるキャッシュ・フロー	△48,027	△47,946
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	152,255	△140,534
現金及び現金同等物の期首残高	1,031,657	1,434,013
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,183,912	1,293,478

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（６）セグメント情報等

（報告セグメントの変更等に関する事項）

第１四半期会計期間から、「受託計算」については量的に僅少となり、マネジメント・アプローチによる区分を変更したため、報告セグメントとして記載しない方法に変更しております。なお、従来の「受託計算」については「ソフトウエア開発」に含めて記載しております。

また、前第２四半期累計期間のセグメント情報は、当第２四半期累計期間の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。